

令和6(2024)年9月4日配信

2024年度公開講座「もっと知りたい韓国・台湾」(第2回)を開催します

山陽学園大学・短期大学では、「もっと知りたい韓国・台湾」と題し、2024年度第2回公開講座を以下の通り開催いたしますのでお知らせいたします。

今回講座を担当する山陽学園大学総合人間学部言語文化学科は、「アジアに強い学科」として、若い世代に人気の韓国をはじめとしたアジア地域の言語と文化の学修に力を入れています。

第2回目の講座は、「台湾故宫博物院と日台の芸術文化交流」をテーマに、同学科教員であり、林原美術館(岡山市北区丸の内2丁目7-15)の館長も務める谷一尚教授がお話します。

なお、天候等により中止の場合は、本学ホームページにて当日午前10時までにお知らせいたします。

記

1 開催日時

9月7日(土) 13:30~15:00 (受付開始 13:00)

2 開催場所

山陽学園大学・短期大学(岡山市中区平井 1-14-1) 本館301講義室

3 講座内容

「台湾故宫博物院と日台の芸術文化交流」

講師 総合人間学部言語文化学科 教授 谷一尚

清朝皇帝の居城だった紫禁城が故宫博物院として一般公開されてから来年で100年。1948年9月には、中国内戦の戦火による破壊を回避するため、全収蔵品のほぼ4分の1にあたる、厳選された名品が台湾に移送されました。1957年に台中北溝で一般公開され、日本の研究者も頻繁に訪台。1965年11月の孫文生誕百周年記念日には台北郊外の外双溪で新館が開館、2016年には南部嘉義にアジア芸術文化博物館として南院が開館されました。この講座では、歴史に翻弄された台湾故宫博物院とその収蔵文物を中心に、台湾と日本との芸術文化交流について考えます。

4 受講者

60名(配信時点)

※申し込みは8月30日までとしておりましたが、当日まで参加を受け付けています。